いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ～KAIHO Communication～

第240号
発行日　2021年12月1日発行

11月5日　ITC(Information Technology Coordinator)優秀賞

皆さまこんにちは、社長の近藤です。先日ITC優秀賞をいただきましたので、この場を借りてご報告させていただきます。

今回の賞はITコーディネータ（ITC）資格20周年を記念し、パートナーシップと共にDX推進態勢を構築している経営者とITCをともに表彰するというものです。

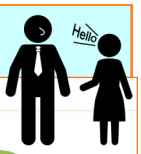
当社で独自に構築してきた「KRAシステム」には、素晴らしいITCのサポートがありました。「KRAシステム」の歴史と共にご紹介します。

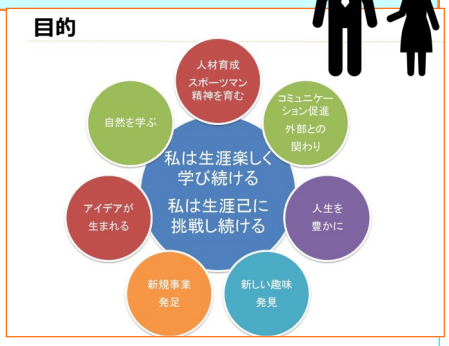
1996年：システム開発スタート
2002年：横屋ITCとの出会い
2004年：KRAシステム1.0のリリース
2008年：KRAシステム2.0のリリース
（原価管理システムの追加）
2010年：JRS検査システムの追加
2013年：KRAシステム3.0のリリース
（サーバーをクラウドに移行）
2014年：オークションシステムの追加
2015年：UAEオークションの開始
2017年：KTNオークションの開始
千葉入札会の開始
2019年：KRAシステム4.0のリリース
（廃車査定システムの刷新）
2021年：コーションプレート読取AI機能追加
コンテナ受注ECサイト開発開始

ITCの横屋さんとは、2002年からのお付き合いで、KRAシステムの開発に、最初のバージョンから関わっていただき、システムのバージョンアップなど、節目節目で、アドバイスなどをいただき、当社のDX推進に協力いただきました。

そのサポートに改めて感謝すると共に、当社も引き続きDX戦略を進めていきます。

クラブ活動　英会話クラブ



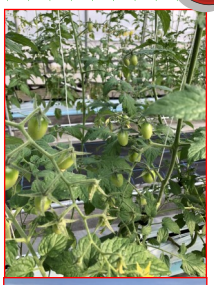


こんにちは。英会話クラブ【MTE（Meeting Treasures by English）】の室谷です。英会話クラブには、本社勤務メンバー以外にも千葉営業所や農業事業部勤務のメンバーがいるので、月に1回オンラインで開催しています。そのオンライン中は「English Only」ルールを徹底しています。これがなかなか難しいのですが、それも楽しみながらやる、笑いの絶えないクラブです。毎回お題を決めて、それに関してリレー形式で発表したり、フリートークを楽しんだりしています。

国際色豊かなメンバー、普段の業務では接点のないメンバー同士で話していると、文化の違いやお互いを知ることができて、毎回新しい発見がありおもしろいです。メンバーそれぞれに夢があり、「仕事で使用する英語のスキルアップをしたい」「TOEFLスコアを伸ばしたい」「英語で世界とつながりたい」「せっかく覚えた英語を忘れたくない」などの思いを胸に、前向きに楽しく取り組んでいます。

農業の取り組み ～農業事業部より～

皆様こんにちは。11月も半ばを過ぎ、どんどん太陽が出ている時間が短くなってきました。今では16時30分を過ぎるとかなり暗いです。気温は例年に比べると暖かく、最低気温は今のところ5℃を下回らず、廃油温風器のおかげで安定した気温をキープできています。12月はさらに日照時間・気温ともに低下します。トマト栽培にこの二つは欠かせません。低日照・低温でも生育低下を起こさないように、ハウス内の温度管理を徹底し、また葉面散布での栄養補助と生育改善を行います。



さて、11月は各ハウスで収穫はできたものの満足の行く品質にはなりませんでした。当園のトトは甘さが人気の要因の一つですが、糖度は8度前後。この品種（アイコ）の平均は上回っているものの、目指しているクオリティには到達しなかったので、お客様への販売は控えさせていただきました。

現在は私たちと繋がりがあるトマト生産者の方々にもアドバイスをいただきながら、今回の不作の原因究明と改善にとりかかっているところです。具体的には、現在収穫している全てのトマトを一旦リセットし、新たな方法で来年5～7月に収穫できるように栽培してまいります。

それまでしばらくの間、お客様に当園のトマトをお召し上がりいただくことはできなくなりますが、これまで以上に美味しいトマトを作り上げたいと思っています。また、今後の生育状況はポケットマルシェのコミュニティに定期的に投稿する予定です。こちらをご覧いただきながら、トマトの成長を楽しみにお待ちいただければ幸いです。最後に、羽咋の自然栽培圃場でも新たな動きがありました。来年の春植えに向けて、露地の改良のために耕耘の際に刈り取った雑草を混ぜ込みました。今後は春までに米ぬかなどの有機物を同様に混ぜ込み、地力の向上・微生物の増加に努めてまいります。気になる「植える野菜」は・・・・次回改めて発表します！どうぞお楽しみに。（担当：畠中）

トマトはこちらの2つのサイトからご購入いただけます。

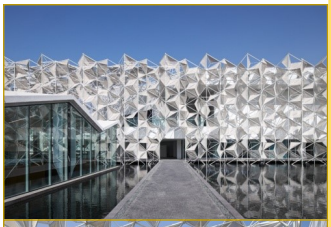
社員海外レポート

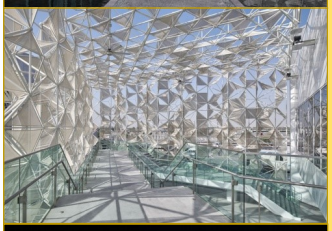
皆さまこんにちは。Kaiho Middle Eastの畳谷です。

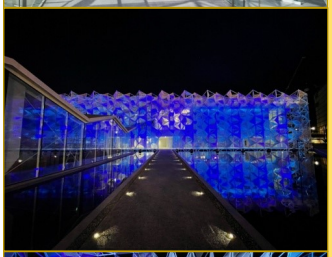
12月2日から3日には、UAEでエミラティ（※アラブ首長国連邦国籍の人）を対象に一年で一番盛り上がる『UAE建国記念日』があります。

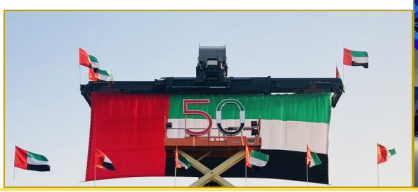
1971年12月2日。6つの首長国（アブダビ、ドバイ、シャルジャ、アジュマン、ウムアルカイワイン、フジャイラ）により連邦国家が生まれ、翌年の同日に、ラアスルハイマが合流し、現在の7つの首長国によるUAEになりました。今年は建国49年目の記念日ですが、前日から祝賀ムードになるため、公共機関の他にも多くの会社が連邦結成記念日とその前後は休日になります。ホームページでも12月1日は『UAE記念日』として建国記念日の前夜祭のような位置づけで祝日扱いになっていました。

さらに今年は4日から5日の週末とも重なって5連休となります！ドバイの歴史はまだ浅いですが、UAEの過去・現在・未来を称え、建国に携わった人々の努力を思い返すために１ヶ月前から国中の会社や家、ショッピングセンターなどが国旗を掲揚し始めます。UAEカラーの赤・緑・白・黒に染まった街はまさに圧巻です！王様を中心とした国民の愛国心がすごく伝わってきます。









今月のパチリ☆

こんにちは。11月8日に石川県七尾市の七尾商工会議所で「のと・七尾共創塾」が開催されました。「のと・七尾共創塾」は企業や行政、学生が一緒になってのと・七尾の発展を目指し、未来の学びを共創していくプロジェクトです。この一環として、NPO法人「森は海の恋人」代表の畠山重篤氏による講演会、そしてパネルディスカッションが開催され、当社会長の近藤が登壇しました。パネルディスカッションには日本金融人材育成協会会長の森俊彦氏、そして金沢大学教授の松島大輔氏も登壇し、約90名の参加者を前に「ELV廃車ガラ漁礁プロジェクト」について議論しました。当社近藤はエンジンやタイヤを外した廃車ガラを漁礁にすることで七尾湾を保全する構想を進めており、それについて詳しく話をしました。能登の里山里海の保全やカーボンニュートラルについての関心は高く、参加者は熱心に話を聞かれていました。今後もこの「ELV廃車ガラ漁礁プロジェクト」を進めて行けるよう取り組んでまいります。　（担当：川村）

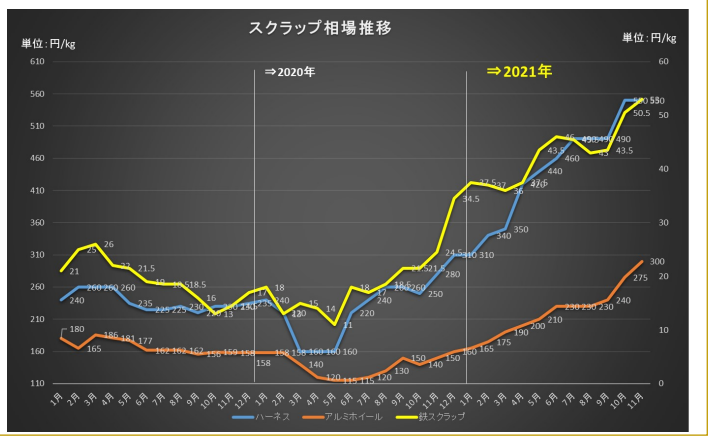
相場情報　～生産部より～

2021年11月　見込み台数	
入庫台数	750台
処理台数	650台

こんにちは。会宝産業の山口です。北陸では雷の後に霰が降る初冬の風物詩「鰤起こし」も見られるようになり、本格的な冬の訪れを体感できるようになってきました。

さて、鉄相場は相変わらず高い水準を維持していますが、殆どの場所で11月は若干の値下がり基調となりました。これは中国での需要減退に、輸出相場が追従して値を下げた事が原因と言われていますが、鉄の輸入国ベトナムでも3ヶ月間のロックダウンにより建設工事の遅れが生じ、相場に影響を及ぼしているとも言われています。結果、国内相場に割高感が生じ、各電炉も値下げに転じました。

来年の相場に関しては様々な憶測が飛び交っていますが、間違いなく言える事は、各国の鉱山や炉がここ最近動き出してきている事によって、「物不足」が落ち着く傾向にあると言う事です。もともと、物が無い金属は別ですがロジウム等、生産が安定すれば供給出来る金属に関しては適正価格に戻ると言う事が言えそうですね。



今月のトピックス　～ 第19回 KRA勉強会 ～

11月9日に第19回となる「 KRA（会宝リサイクラーズアライアンス）勉強会」をWebで開催し、30名の方にご参加いただきました。

今回のメインテーマは「KRAシステムの活用事例」でした。KRAメンバーの企業様に今まで以上にKRAシステムを有効活用していただきたいと思い、今回は２社様のご協力をいただき、勉強会を開催いたしました。

松江第一部品様（島根県）は、貿易に力を入れていきたいと考え、貿易の実績だけでなく、社内を巻き込み、全社的な業務の効率化や業績管理、さらに会議資料の作成などにもご活用いただいています。

カーライフ野口様（茨城県）は、輸出外国人バイヤーさんに依存している体質を変えるべく、現場では外国人社員が英語Verを利用し、事務所では日本語Verを利用するという新しいスタイルを確立されています。

今後も多くのKRAメンバー企業様に喜んでいただけるよう、全社一丸となって取り組んでいきます。（担当：佐藤）

右のQRコードは
読み取るだけでなく
直接クリックしても
ページを閲覧できます。

会宝産業 Homepage

車買取 Homepage

SHAKAIの窓
就活応援ブログ
（毎週木曜日更新）

会宝産業 Facebook

車買取 Facebook

ご意見ご要望はこちらまで
TEL 076-237-5133
soumu@kaiho.co.jp
（担当：宮村）